# 令和７年度（2025）のグランドデザイン　【R7.4.2版】

**【八幡小の役割】**
- 学ぶ意欲を高める子を育成する
- 自己有用感や人権意識の伸長を図る
- 八幡地域の人や歴史・文化を知り、豊かな体験を通してふるさとへの愛着を深める

**【学校の教育目標】**

進んでやりぬく

考える子　思いやる子　元気な子

**【市の教育方針】**

～凌霜の心で拓く明日の郡上市～
自立・共生・創拓
あいさつ・ことば・働くこと
「まめで　なにくそ　おかげさま」

**【基本理念】**

## 「一人ひとりの可能性が拓く学校」

一人ひとりの可能性が拓くために

教職員が　☆子どもを柔軟にうけとめる　☆何でも話せる人や場所をつくる　☆夢や目標をもたせる

子どもが　☆「なるほど！」「うれしい！」「やってみよう！の経験が積める　☆夢や目標をもつことができる
☆個々のよさを伝え認め合える　☆好きなことが続けられる　☆あきらめずに取り組める
☆いろいろなアイデアが出せる　☆失敗を恐れずチャレンジできる　☆勇気がだせる

**【経営方針】**
- ○「考える子」　→　自分のよさや可能性を認識し、「やってみよう」の育成
- ○「思いやる子」→　個々のよさを伝え認め合い、自己有用感を高めることができる子の育成
- ○「元気な子」　→　身体も心も健康な生活ができる子の育成

**明るく居心地のよい学級**

ユニバーサルデザインの授業・環境づくり

**よさや持ち味を発揮し機能する職員集団**
- 夢、情熱と柔軟性をもち、子ども・保護者・地域から信頼される。（キャリアデザインの共有）
- 子どものこれからをイメージし、「やってみよう」を生み出せる授業づくりをめざす。
- 第一に命の教育、第二に人権教育、第三に教育効果
- 働き方改革に向けたタイムマネジメントのあり方

**目指す子ども像・学校像を共有し、「共育」を推進する学校、家庭・地域**
- 個々の成長を見通した児童支援
- 柔軟性のある教育相談
- シン・郡上学のスタート
- 八幡ブロック教育推進プラン（生徒指導）の推進
- 学校運営協議会との連携

**【八幡小の指定：役割】**

| | 学力向上（考える子） | 命の教育（思いやる子） | 心の健康教育（元気な子） |
|---|---|---|---|
| 令和５年度 | 10月20日　郡上市教育委員会指定　公表会（算数） | ４月　研究構想の確定 | 言語通級指導の巡回の実施 |
| 令和６年度 | 郡上市教育委員会指定終了 | 11月１日　中部地区小学校道徳教育研究大会　岐阜大会 | 南部　特別支援教育のコアの推進 |
| 令和７年度 | | 道徳教育の深化（命の教育） | 心を健康にする取組 |

子どものSTAGE

見て気付き　分かち合う　願って努力し

4～5月 願い・安心 → 6～7月 動く・関わる → 8～9月 協　力 → 10～11月 挑　戦 → 12～1月 高める → 2～3月 感謝・決意

「学年のあゆみ」のねらい⇒取組⇒成果を明らかにして進む

**＜自ら学ぶ部＞**

○子どもの意欲や関心を引き出し、自己の考えを伝え合い、深め合う活動を工夫する。

○ＩＣＴを学びの中で効果的に活用する。

【重点】
- 人権教育　・道徳教育　・心の健康教育
- 特別支援教育　・ＩＣＴの活用

**＜共に創る部＞**

○「大切にしたい５つの目標」を中核に、児童のやりがいのある活動を工夫して、絆づくりをする。

○「命の教育カリキュラム」にもとづき、自他の命を大切する集団づくりをする。（学年のあゆみに基づく）

【重点】
- 大切にしたい５つの目標と核となる行事
- 命の教育カリキュラム　・マイサポーター

**心身共に健康で元気に子どもと向き合うことができる職員集団（健康維持の取組）**